

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第一小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	A	・校長の「目指す学校像」に向け、運営委員会や各種部会で共通理解を図ること、縦横の連携や参画意識、達成感を高めることができた。 ・研究開発学校指定における取組においても、研修主任を中心に各自が自己の役割をしっかりと認識して取り組むことができた。	A	・A評価が高いことから、全教職員が学校教育目標、経営方針、目指す学校像をよく理解し、取り組まれていることが分かる。 ・校長先生、教頭先生をはじめとして、子供たちのことをよく見ていることがわかる。また、道徳や倫理をわかりやすく伝えているように感じる。 ・全体的に全教職員で組織的に取り組んでいるように感じる。 ・校長先生はじめ、先生方の感染対策等によって充実した内容で物事が進められたように感じる。 ・目標達成に努めていると感じる。今後とも指導をお願いしたい。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	B	・管理職による校内巡視や、月1度の安全点検により、確実な点検や実態把握、修繕をしている。今後も各担当から出てきた修繕内容を事務職員とも精査し、限りある財源を考慮しつつ、児童の安全を第一に、修繕対応にあたっていく。 ・いじめ防止については、各担任や生徒指導部を中心に、日々早期発見・早期対応及び適切な対応に努めている。 ・ロングの避難訓練の他に、ショート避難訓練を学期に2回以上実施し、「もしもの時」に備え、心構え、対応の徹底を図っている。 ・登下校については、班長会議・世話人会議を適切に実施し、PTA校外部や地域とも連携しながら安全指導を徹底している。	A	・学校メールが迅速に配信されており、感染症対策においても学級閉鎖を適切に行っている。 ・安心安全にかかわる情報共有と明確な明確な情報提供をされている。ゆえに職員のA評価が高値である。 ・登下校は1人ではない等のルールがあまりに厳格になっている気がする。 ・登下校時の体制から学校は危機管理体制を整えていると感じる。 ・人員不足には不安を感じる ・命を守る大切さを知るためにも訓練の継続は必須だと思う。今後ともお願いしたい。 ・地域も協力していきたい。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	・埼玉県学力・学習状況調査の結果を用いて各学年の特徴を分析し、指導の重点を定めることで指導力、基礎学力の向上に努めている。 ・今年度の埼玉県学力・学習状況調査において県平均を上回ったのは小5算数のみだった結果を踏まえ、学力向上プランの見直しや研修、授業改善に生かしていく。	A	・県内の学力調査においても優秀な成績を収めている。 ・教職員の努力が十分に児童の学力向上に繋がっていると感じる教員が多いと思う。 ・我が子を見る限り身についているように感じる。ただし、先生によって差を感じるところもある。 ・作品展を拝見すると、のびのびとして作業する様子を感じる。学力の個人差はあると思うので、見逃さないよう実態把握をお願いしたい。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	A	・全校でタブレット端末を活用した多くの授業実践を行い、児童の学力向上と授業改善に努めている。 ・初任者研修、年次研修、示範授業、校内研修を中心に授業を参観し、具体的な指導・助言を行うことで授業改善に努めている。	A	・児童理解をもとにして指導することに教職員は努力している。 ・クラスによって大幅な差が出ないよう、学年で揃えていただきたい。 ・先生によって努めている様子がうかがえる。 ・タブレットを実用的に使用できており、学習の手段が増えた。 ・保護者アンケートからも学力が身に付いているように受け取れる。タブレットも導入され、苦手な子供の遅れが無いよう対応してほしい。 ・引き続きお願いしたい。

規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	・学校生活上のルールや持ってきてよい物、ノートの取り方等、学校全体で細かな約束事を定めて指導に当たっているのので、児童は落ち着きある学校生活を送っている。 ・タブレット端末の効果的な活用に向けて、今年度中に、児童に使用上のルールを考えさせ、来年度から活用していく予定である。	A	・廊下の掲示物を見るとテーマに沿ってそれぞれが規律の中に個性を発揮しており、学年ごとに成長が見える。 ・子育てについて不安感をもっている保護者が多いのかもしれない。その不安や困り感を少しでも減らせるような取組が必要な気がする。学校運営協議会や行政と協力した取組も考えられる。 ・登下校の姿から安全に気をつけてルールをきちんと守っているように見受けられます。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	B	・生徒指導部において、各学年、学級の様子や一人一人の児童の様子について情報を共有し、実態把握に努めている。配慮が必要な児童が増えてくる中で、チームとして対応することを徹底するとともに、柔軟かつ迅速に対応している。 ・「言葉遣い、あいさつ」については、少しずつできるようにはなってきているが、まだ課題は残る。「望ましい言葉遣い、あいさつ」が実現できるよう、これまで以上に取組等を生徒指導部で検討していく。	B	・学校運営協議会の際に児童の言葉遣いについて学校がしている対応を聞き規律ある態度の指導の工夫をしていると感じた。 ・生徒指導部の存在感をあまり感じない。 ・学校の約束(きまり、ルール)が明確にされ、子供たちにわかりやすく伝わり、指導されていると感じる。 ・運動会の一体感がすばらしかった。先生たちの努力があったからこそ。6年生の表現が下級生に夢を与えているので続けてほしい。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	A	・体育授業や外遊びは感染防止対策を行った上で実施できた。 ・マラソントイムや体育朝会、なかよし外遊びなどにおいても、昨年同様、日々の健康観察の徹底や人数・学年を工夫して実施できた。 ・運動会も昨年同様、競技種目数を減らし午前中開催という形で全学年一斉参加で実施することができた。	A	・これまでの一小的研究成果が先生方の指導力向上と児童の意欲向上に結び付いている。 ・毎日校庭で元気に活動している姿をよく見かける。 ・学校に行った際の様子から、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいると感じる。 ・運動会を拝見して、元気に活発に動いている様子から取組が感じられる。ぜひ続けてほしい。 ・校庭で元気に明るく楽しそうに遊んでいる児童をよく見る。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	A	・今年度は「なわとび」や「マット運動」など、すべての運動教室を開催、実施することができ、児童の体力向上に繋げることができた。 ・新体力テストの総合評価A+B+Cの合計は82.6%で、おおむね良好だった	A	・今年度は意図的な向上策というものが保護者にはあまり伝わってこなかった。 ・体力アップカードの取組などから向上策を講じていると感じる。 ・時季に応じたスポーツ、運動を取り入れ、先生と一緒にやることで運動の楽しさを子供たちに教え、体力向上に繋がっているように思います。 ・学校内での活動は満足だが、外部からアスリートを呼ぶなどして、子供たちに夢や目標を与えるなどの策があってもよいと思う。

連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	・家庭学習の手引きや体力アップカードなど学校・家庭が連携した取組が行われている。 ・コミュニティスクールの利点を生かし、学校応援団や効果的な外部人材の活用を実現することで児童を中心とした本校ならではの特色ある教育活動を実践し、教育の質を高めるように努めている。 ・開校150周年事業に向け、PTA執行部との連携により実行委員長も決まり、現在、取組内容を相談中である。	A	・コロナ禍でも学校を積極的に開いていこうとする姿勢が保護者に理解されている。 ・学校応援団の活動を通して実感している。 ・校長先生から保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしていると感じる。 ・「学校だより」から情報を得られ、有難く、多方面への連携に繋がっているように思う。 ・読み聞かせ団体や学校応援団など、PTA以外にも連携できる形を整えていることが素晴らしい。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	B	・定期的に行っているPTA常任委員会に管理職が出席し、学校の現状を情報提供する場となっている。 ・学校メールや学校だより、学校HPを適切に活用し、地域や保護者にとって有用な情報発信をすることができている。 ・登下校時の安全確保についてはPTA校外部のパトロールを中心に保護者、地域の理解や協力も得て、実現できている。	A	・今後も引き続き取り組みをお願いします。 ・学校応援団の活動を通して実感している。更なる発展を期待する。 ・PTAという立場からそうであると思いたい。自己評価Aが少ないのが気になる。 ・「地域とのつながり」を広げる活動が呼び掛けられ、いろいろな場面で協力し合える体制ができてきているように思う。 ・登校時にあいさつができていない児童がいる。家庭のしつけに課題があるのでは。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA～Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満